

ACCD××0000

2020年4月8日

トレーサビリティ証明書

公益社団法人日本作業環境測定協会

精度管理センター®

品名	デジタル粉じん計
型式	LD-3K2
製造番号	111XXX
校正日	2020年4月1日
有効期限	2020年4月1日から2021年3月31日

上記の製品は、当協会の標準器校正体系に基づいて、国家標準にトレースされた標準器により検査を行い、別紙トレーサビリティ体系図及び試験成績表のとおり校正されていることを証明いたします。

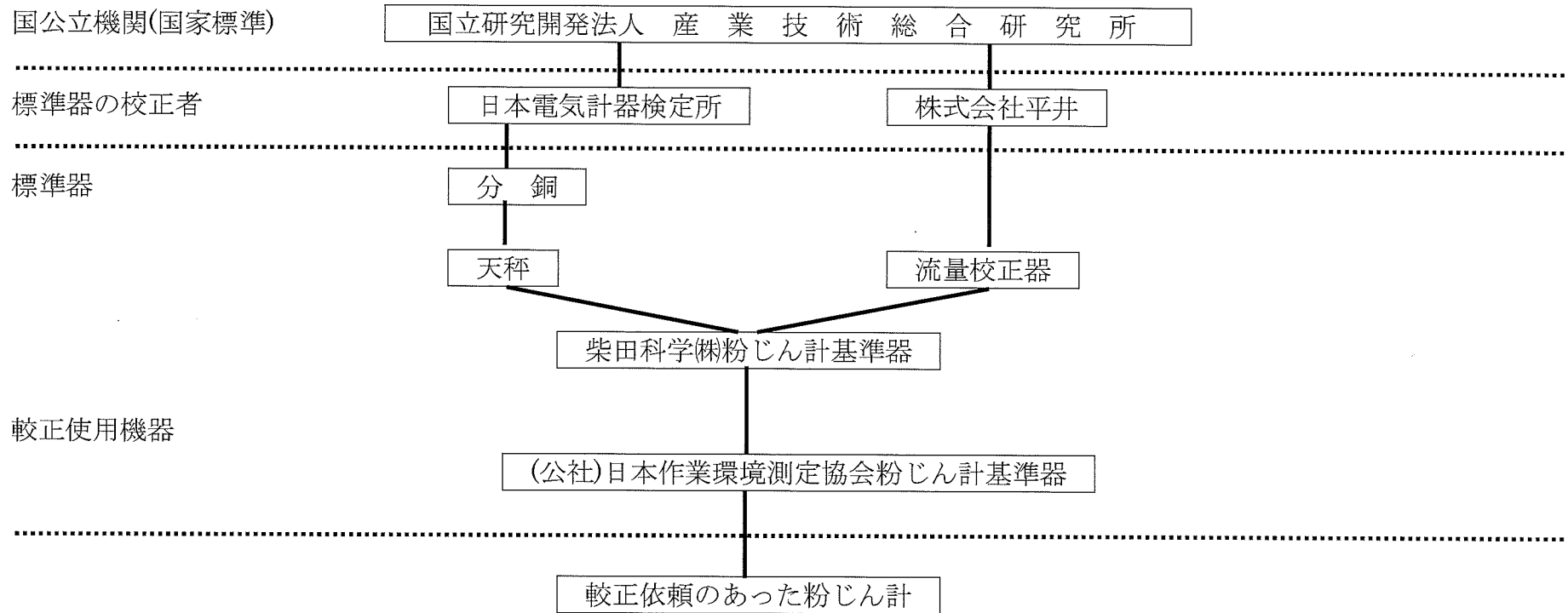
1. 標準器

品名	型式または能力	計測器番号	製造番号	校正機関	試験番号	試験日	有効期限
分銅	10 mg~2 kg(12個)	AW001	7	日本電気計器検定所	011-181652-100	2018.05.28	2023.05.27
天秤	MX5	BW000043	1127411450	柴田科学㈱	19B026	2019.01.28	2020.01.27
流量校正装置	Flow Master S1 STD3	AV041	92700009	㈱平井	JC-0745	2016.05.19	2019.05.18
粉じん計基準器	LD-639	AZ003	0	柴田科学㈱	19A109	2019.03.27	2020.03.26

2. 校正使用計測器

品名	型式	製造番号	校正者	試験番号	試験日	有効期限
粉じん計基準器	LD-639型	No.1002	柴田科学㈱	第19-1849号	2019.10.23	2020.10.22

トレーサビリティ体系図



試験成績表

(公社)日本作業環境測定協会
 精度管理センター
 2020年4月8日

品名	: デジタル粉じん計
型式	: LD-3K2
器械番号	: 111XXX
校正証番号	: S13XXXX
感度計数値(S) cpm	: 846
バックグラウンド値(B) cpm	: —
試験環境(温度)℃	: 24
試験環境(湿度)%	: 27
試験日	: 2020年4月1日
有効期限	: 2021年3月31日

承認	責任者	担当者
Ⓜ	Ⓜ	Ⓜ

項目	校正基準	成績				
		被検器	準器	器差	合格	
相対感度	1次粒子の濃度を 2 mg/m^3 として測定を行った場合に、被検器の指示値と準器の指示値の差が、準器の指示値に対し2%以内	5538 cpm	5521 cpm	0.3 %	合格	
バックグラウンド値の安定性	清浄空気を用いた測定において、1分間計測を3回繰り返し、1COUNT以内	0 COUNT	0 COUNT	0 COUNT	合格	
測定値の直線性	酸化マグネシウム粒子の濃度がおよそ3、1及び 0.5 mg/m^3 に相当する濃度として測定を行った場合に、被検器の指示値と質量濃度の関係が、準器の指示値と質量濃度の関係を示す直線から10%以内	2次粒子濃度	被検器	準器	器差	合格
		3 mg/m^3	1645 cpm	1667 cpm	-1.3 %	
		1 mg/m^3	590 cpm	583 cpm	1.2 %	
		0.5 mg/m^3	289 cpm	284 cpm	1.8 %	
空気の吸引流速	光散乱方式のうち吸引方式がファンモーター仕様にあつては当該設定値の±10%以内	±	0	%	合格	
安定性	散乱板を「入」の状態にしたまま、1分間計測を3回繰り返した場合に、指示値の最大値と最小値との差が最大値に対して1%以内		0.1	%	合格	
再現性	散乱板の「入」と「切」の状態を5回繰り返した場合に指示値と設定値との差が設定値に対して±5%以内	-	0.4	%	合格	
校正結果		合格				